ロマン・ヴィトルト・インガルデン Roman Witold Ingarden　(1893-1970)

1893 年 2 月 5 日　ポーランド南部の古都、クラクフ市に生まれる。父はロマン・カイェタン・インガルデン Roman Kajetan Ingarden、母ヴィトスワヴァ Witosława (旧姓ラトヴァンスカ Radwańska)。２人の姉、マリア Maria （1883 年生まれ）と、ヤドヴィガ Jadwiga （1888 年生まれ）がいた。

1909 年 6 月 16 日　ルヴフ市のポーランド音楽協会音楽院バイオリン科卒業。

1911 年 10 月 7 日　ルヴフ大学入学、冬学期を過ごす（～1912 年 4 月 11 日）。

1912 年 4 月 29 日　ゲッティンゲンのゲオルグ＝アウグスト大学入学、エドモント・フッサール、ゲオルグ・E・ミュラー、アドルフ・ライナッハの指導を受ける（～1914 年 10 月 14 日）。

1914 年 10 月 23 日　当時一時的にウィーンに「疎開」していたルヴフ大学で学ぶ（～1914 年 4 月 5 日）。

1916 年 5 月 13 日　フライブルク・バーデンのアルベルト・ルートヴィヒ大学で教え始める（～1917 年 10 月 18 日）。

1918 年 1 月　博士号取得。主査はフッサール。博士論文「アンリ・ベルクソンにおける直観と知性」(1916-1917)　（後に出版：*Intuition und Intellekt bei Henri Bergson*, Halle:Max Niemeyer, 1921）。

1918 年 9 月 1 日　ルブリン市の３つの学校で教職に就く。哲学、認知理論、論理学、数学、ドイツ語担当（～1919 年 6 月 30 日）。

1919 年 7 月 1 日　ワルシャワ市で、マリア・アデラ・ユゼファ・ポル（Maria Adela Józefa Pol, 1889-1978)と結婚。

1919 年 9 月 1 日　ワルシャワの名門私立校、聖ヴォイチェフ（＝アダルベルトゥス）記念男子ギムナジウム（通称グルスキ・ギムナジウム）で数学と心理学を教え始める（～1921 年 7 月 31 日）。

1920 年 10 月 1 日　第一子（長男）ロマン・スタニスワフ誕生。

1921 年 9 月 1 日　トルン市の国立男子ギムナジウムで教え始める

1921 年 10 月 21 日　第二子（次男）イエジー・カジミエシュ誕生。

1923 年 8 月 1 日　第三子（三男）ヤヌシュ・シュテファン誕生。

1925 年 2 月 12 日　教授資格論文『本質的問い』出版。*Essentiale Fragen. Ein Beitrag zum Wessensproblem, Jahrbuch für Philosophie und Phänomenologische Forschung*. Bd.7 Halle 1925, pp. 125-304。

1925 年 3 月 4 日　教授資格承認される。

1925 年 9 月 1 日　ルヴフ市のヘトマン・ステファン・ジュウキェフスキ記念国立第五ギムナジウムで教えはじめ、後にコペルニクス記念国立第一ギムナジウムで教鞭をとる（～1928 年 8 月 31 日）。

1926 年 11 月 8 日　父逝去。

1927 年 3 月 11 日　宗教社会啓蒙省の奨学金を得て、フライブルク、マールブルク、パリを訪れ

る。

1927 年 9 月—10 月　フライブルク滞在、フッサールとの議論継続。

1928 年 9 月 1 日　ルヴフ市のカロル・シャイノハ記念国立第二ギムナジウムにて教える（～1933 年 12 月 18 日）。

1930 年 7 月　『文学的芸術作品 *Das literarische Kunstwerk*』脱稿。

1931 年 12 月 13 日　母逝去。

1932 年　『イデアリズム——リアリズムの問題覚書 *Beiträgezum Problem Idealismus – Realismus*』出版。

1933 年　ルヴフ市のヤン・カジミェシュ大学（かつてのルヴフ大学。後にイヴァン・フランコ記念大学に改称）で教え始める。

1938 年 7 月　ザコパネ滞在、ヴィトカツィ（スタニスワフ・イグナツィ・ヴィトキェーヴィチのあだ名）との対話。

1938 年 9 月 1 日　第二次世界大戦勃発。

1938 年 12 月 16 日　息子イエジー・カジミエシュ逮捕される（～1941 年）。

1942 年 1 月　国立技術専門職業学校で数学を教える（～1944 年 6 月）。

1945 年 1 月　『世界の存在をめぐる論争 *Spór o istnienie świata*』脱稿。

1945 年　ポーランド芸術科学アカデミー会員に選出。

1945 年 4 月　ヤン・カジミエシュ大学学部長に選ばれるが翌月辞任。

1946 年 6 月 16 日　クラクフ市のヤギェロン大学での哲学教授契約を大統領が承認（1945 年 3 月～1950 年 6 月）。

1947 年 2 月 26 日　息子イエジー・カジミエシュ逝去。

1950 年 11 月 13 日　ヤギェロン大学での教える権利なしの有給休暇を与えられる。

1950 年　インガルデンの関係する雑誌 *Studia Philosophica* と *Philosophical Quarterly* 発行停止命令。

1951 年 7 月 31 日　インガルデンの業績と社会的関与について、ヤギェロン大学のポーランド連合労働党の第一書記により否定的意見が述べられる。

1951 年 12 月 29 日　書面あるいは講義での哲学的見解の公開が禁じられる（1956 年まで）。

1952 年 11 月　インガルデンをワルシャワ大学哲学研究所に移管する正式決定。

1956 年 12 月　ヤギェロン大学に戻るための招聘状届く。

1957 年 3 月　ヤギェロン大学にて講義再開。

1957 年 9 月　ヤギェロン大学哲学科と歴史学科で教え、哲学科長に。

1958 年　ポーランド科学アカデミーのメンバーに推挙。

1959 年 9 月 20 日　米国で講義（～1960 年 1 月 31 日）。

1963 年　イギリスにて講義。

1963 年 9 月　大学退職。

1966 年、67 年　オスロにて講義。

1966 年　アルフレッド・ユジコフスキ財団人文学部門賞受賞（米国）。

1968 年　ヘルダー章受賞（ウィーン大学)。
1970 年 6 月 14 日　クラクフにて逝去。
1978 年 1 月 13 日　妻マリア逝去。